

PIG METHOD 見積調査書

1. 設備名称
2. 目的 洗淨 流量回復 異物除去 新管フラッシング
パージング Displacement ライニング 検査下地処理
3. 配管形態 地上 埋設 架空 海底 その他
4. 配管材質
5. 配管口径・肉厚
6. 配管距離
7. 配管高低差
8. ベント、Tees、レギュレーターの位置及び数
9. フランジ規格及び使用パッキン種類
10. エキスパンションの種類 ベローズ型なら流れ方向
11. バルブ種類と数 スルース (ゲート、ボールはピグ通過)
12. 流量計 (不通過)
13. 温度計 (不通過) 抜き取りプラグ打通過
14. ポンプ能力及び現在状況 (吐出圧力、吐出量)
15. 管内流体名 水 工水 海水 飲料水 下水
液体 粘度 密度 温度
気体
16. 管内付着物情報 厚さ 硬さ
17. ピグ工事に御提供頂けるユーティリティ 水 油 空気 窒素
*量及び取り出し位置は打ち合わせ後とする。
18. 排出スケール処理方法
19. 本管運休時間
20. ピグ施工検査基準 両端目視 流量回復 X線 TV or CCD カメラ

全体図及び注意事項